



碧南ロータリークラブ週報

第2952回例会 令和2年8月26日(水)

- 会長 岡本 明弘
- 幹事 鈴木 泰博
- 会場監督(SAA) 服部 弘史

2020-2021 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp

- 会報委員 林 俊行・石川鋼勇・牧野勝俊



ロータリーは機会の扉を開く

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

アイシン辰栄(株)取締役・アイシンティルマーレ ジェネラルマネージャー 磯貝敏春様
アイシンティルマーレ 監督兼選手 鈴木康平様

会 長 挨拶

失礼致します。連日 35 度を超える大変な猛暑となっております。熱中症には十分にお気を付けいただきたいと思っております。また、先週の例会は愛知県独自の緊急事態宣言発出で、例会を取り消しにさせていただきました。コロナへの対応も十分にお気を付けいただきますよう、よろしくお願い致します。



岡本明弘会長

本日の例会は最初にガバナー補佐訪問、そして、アイシンティルマーレ鈴木康平監督の卓話となります。ガバナー公式訪問の日程から考えますと、このような開催の方法となりますので、よろしくお願い致します。

さて、本日は時間の関係で手短に「ガバナー補佐」についてお話をしたいと思います。9月8日(火)に2760地区の岡部ガバナーの公式訪問があります。例年ですとその前に碧南 RC にガバナー補佐が訪問され、色々ご指導をいただき、結果をガバナーに報告される訳ですけれども、今回はコロナ禍ですので、ビデオメッセージによるガバナー補佐訪問に変更させていただきます。よろしくお願い致します。

ガバナー補佐の役職は1996年に設置されました。会員の皆さんはご存知の通り、地区ガバナーがクラブにより良い支援を提供できるように RI 理事会が採択した組織構造です。ガバナー補佐はガバナーによる指名で、ガバナーの地区管理を公式に補佐するものです。2760地区は地区リーダーシッププラン(DLP)を1997年に先進地区として率先導入し、1999年から

ガバナー補佐制度が採用されたようであります。

碧南 RC は最初に 360 地区（愛知・長野）で植松唯四郎さん、260 地区（愛知・長野）で山中寛三さん、2760 地区（愛知）で石川八郎右衛門さんが分区代理に就任されております。榊原義嗣さん、加藤良邦さんからはガバナー補佐をガバナーから指名され、就任されております。次年度は伊藤正幸ガバナー補佐を碧南 RC が輩出致します。地区のガバナーの補佐としてご活躍されますことを祈念申し上げまして、本日の会長告知と致します。

ありがとうございました。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第 2 回理事会報告、臨時書面理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 例会変更のお知らせについて、ご案内は届いておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ビジター受付はございませんので、記載は省略させていただいております。
- ・ 豊田中 RC 様より、創立 20 周年記念誌が届いております。
- ・ 半田 RC、半田南 RC、東知多 RC より 2020-2021 年度クラブ事業計画書が届いております。
- ・ メールボックスにガバナー公式訪問とインフォーマルミーティングの出席のお願いを入れさせていただきましたので、よろしくお願い致します。
- ・ 次週の例会終了後に第 3 回の理事会を開催致しますので、関係者の方はよろしくお願い致します。



鈴木泰博幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 66 名（内出席免除者 14 名の内出席者 8 名）出席者 48 名	
出席対象者 48/60 名	出席率 80.00%
欠席者 18 名（病欠者 0 名）	

<ニコボックス>

- 岡本 明弘君 } 本日、ガバナー補佐訪問（卓話映像視聴）を行いますので、よろしくお願い
藤関 孝典君 } します。8月5日、新入会員オリエンテーションを無事行うことができました。
鈴木 泰博君 } 関係各位に感謝いたします。ありがとうございました。
鈴木 並生君 } 8月9日、母ヒサが満100才で永眠しました。時節柄、通夜葬儀は家族
だけで行い、失礼致しました。会長、幹事様にはわざわざありがとうございました

いました。

- 竹中 誠君 久しぶりに飛驒の肉を堪能しました。山田純嗣先生、ありがとうございました。
- 森田 雅也君 以前、鈴木きよみさんにお世話になりました。ありがとうございました。
- 杉浦 秀延君 アイシン辰栄(株)磯貝重役様、Vリーグバレーボールチーム アイシンティールマーレ監督 鈴木様、ようこそ碧南ロータリークラブへ。本日の卓話、大変楽しみにしております。応援してます。
- 石川 鋼逸君 本日、卓話の講師 鈴木康平様をご紹介します。
- 牧野 勝俊君 本日、卓話の紹介をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

ク ラ ブ 協 議 会

「ガバナー補佐訪問」(卓話映像視聴)

西三河分区ガバナー補佐 大見 宏様



大見 宏様

皆さん、こんにちは。2020-2021 年度 第 2760 地区 西三河分区担当 ガバナー補佐の大見 宏です。安城 RC 所属で、職業分類は弁護士です。ロータリークラブの創設者のポール・ハリスも弁護士であり、クラブ創設のきっかけが寂しかったことであることは皆さんもご存知だと思いますが、弁護士という職業は周りの人からお高く留まっていて近寄りがたい存在と思われてしまい、その結果、友達が少ない人が多いのではないかと思います。私もポール・ハリスと同じく寂しがり屋で、ロータリークラブ入会への動機の一つに地元で友達が欲しかったということがありました。そして、ロータリークラブに入会したことで、これまで多くの友人と出会い、色々な体験をさせてもらい、自分を高めることができたのではないかと思います。

今年度は西三河分区のガバナー補佐という大役を仰せつかり、改めてロータリーについて勉強する機会を与えていただき、身の引き締まる思いです。1年間、精一杯務めさせていただきますので、どうかよろしくお願い致します。

さて、新型コロナウイルスの流行により、人と人の交わりについて根底から考え直さなければならぬ事態となりました。そして、新型コロナウイルスの治療薬・ワクチンが開発されるまでの間、私たちはコロナウイルスと共に社会生活を送らなければなりません。このような状況下で、私たちはロータリークラブ活動をいかに続けていくかを考えなくてはなりません。今、私たちは大規模な会合を避け、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、会員の健康と安全に配慮しながら、できるだけ会員相互の懇親を深め、そして、奉仕活動につなげていかなければならないという難しい課題を与えられています。

2020 年 4 月の RI 理事会では、全ての RI 会合をオンラインで行われることが確認され、2760 地区においても、2020-2021 年度地区研修・協議会では、各分区のガバナー補佐のみの出席で行われ、会員には資料配布と無料配信という方法で実施されました。また、本年度、知立 RC ホストの地区大会も当初予定されていた日程での開催が中止になり、2021 年 3 月 14 日に規模を縮小して開催されることになりました。このような状況下で、今回のガバナー補

佐訪問につきましても、地区からはオンラインでの実施を検討してほしいとの要請がありました。新時代のロータリークラブは適応力を高めていくことが必要となります。その意味でもガバナー補佐訪問をオンラインで開催することは、ロータリークラブ及び、ロータリアンの適応力を高める良い機会になると思います。もちろん今回のビデオ配信と Zoom を利用したガバナー補佐訪問には、一長一短があると思いますが、とにかく一度やってみて、その評価についてのご意見を頂戴したいと思います。どうかよろしくお願い致します。

さて、前置きが長くなりましたが、2020-2021 年度のホルガー・クナーク RI 会長のメッセージをご覧ください。このビデオは既に地区研修・協議会でご覧になっている方も見えると思いますが、今年度の RI 会長の方針が基本となりますので、再度ご視聴くださいますよう、お願い致します。

まずは、RI 会長のテーマですが、「ロータリーは機会の扉を開く」です。RI 会長はこのテーマについて、

1. ロータリーはリーダーシップを発揮する機会を与えてくれる
2. ロータリーは「四つのテスト」という共通の価値観の下に固い友情で結ばれたロータリアンにより、奉仕プロジェクトを実践する機会を与えてくれる
3. 中核的価値観を基に世界中の友人たちと共により豊かで意義ある人生とする機会を与えてくれる

と解説しています。私自身はこの解説を聞く限り、テーマとしてはシンプルに「ロータリーはチャンスを与える」の方がわかりやすいのではないかと思います。私は今年度の RI 会長のテーマは、ロータリーがロータリアンにとって素晴らしいものであることを自覚し、そして、実践していこう。それがグロウロータリアン・グロウロータリーにつながるのではないかと思います。

この RI 会長のテーマを受け、今年度、第 2760 地区の岡部ガバナーは地区方針として、「行動するロータリアン！世界で何かよいことをしよう、TOGETHER！」— ロータリークラブの奉仕が、世界の平和につながってゆきます — と掲げ、以下の 6 つの行動指針を示されました。

1. クラブはロータリーの中心。クラブの活性化を図ろう

ロータリーはクラブが中心です。クラブ戦略委員会を設置して 5 年後のビジョンを描き、その魅力を会員に伝えます。また、クラブ研修委員会を設置して、それを持続可能にする入会 3 年以内のクラブ会員のリーダーシップを養成しましょう。職業奉仕を通じて社会に貢献し、奉仕プロジェクトを行って、クラブの活性化、会員増強につなげましょう。テーマは「環境」が重視されます。財団の DDF を活用してください。

2. ロータリーファミリーとの連携強化をしよう

ローターアクター、インターアクター、ライラリアン、青少年交換学生、米山記念奨学生たちの若い力を積極的に取り入れてロータリーの活性化を図りましょう。また、RCC（ロータリー地域社会共同隊）と連携してより大きな展開を図りましょう。

3. オンライン・ツール、リソースの活用をしよう

マイロータリーには様々な情報リソースがあります。ロータリー賞もロータリークラ

ブ・セントラルでの申請になります。ラーニングセンターもぜひ活用してください。

4. 会員増強をしよう

奉仕プロジェクトによる会員増強。今年度はローターアクトがクローズアップされています。ロータリアンとローターアクトとの共同作業を通じて双方が刺激しあい、より高次の活動を開発し、仲間を増やしましょう。また、新クラブ結成のために「衛星クラブ」を考慮に入れてください。

5. ロータリー賞へ挑戦しよう（地区便覧 10～11 ページ参照）

ロータリークラブ・セントラルでの申請になりますのでご注意ください。

6. 国際大会（台湾・台北市、6月12日～16日）へ参加しよう

台湾は親日国であり、旅の魅力も一杯です。台湾で世界のロータリアンと交流しましょう。

新設 3 つの委員会について、ご説明申し上げます。

1. 地区ロータリー奉仕委員会について

昨年、RI から社会奉仕委員会に職業奉仕委員会、青少年奉仕委員会を統合するとの指示があり、より活性化させるために国際奉仕委員会も含めて、これらを統括する委員会として地区ロータリー奉仕委員会を発足させました。その目標とするところは、組織を超えた奉仕プロジェクトの推進ということです。どうかよろしくご理解ください。

2. 防災対策委員会について

愛知県との防災協定のシステム具現化として委員会を設置し、次年度から各分区より委員を輩出してもらい、密接な連絡網を築く予定とのことです。

3. 桜の回廊プロジェクト委員会について

全国植物園大会名古屋大会に合わせ、東山植物園の桜の回廊をアピールし、併せてこれまでに各所でロータリークラブの寄贈した施設などを公共イメージ向上のため、アピールする委員会です。女性講師によるイベントと DVD、記念誌、MAP などを作成する予定です。名古屋市内のロータリークラブ以外でも協賛可能です。

各クラブの会長・幹事さんへのお願い

1. 地区大会への 100% 全員登録運動にご協力ください
2. ローターアクトとの共同事業に手を挙げてください
3. DDF を活用してください「新型コロナウイルス関連にも使えます！」
4. 会員増強に「衛星クラブ」を検討してください
5. クラブ戦略委員会の設置をお願い致します
6. クラブ研修委員会の設置をお願い致します
7. 米山奨学生への支援をお願い致します
8. 財団への寄付にご協力ください（年次基金 150 ドル＋ポリオプラス基金 30 ドルの合計 180 ドルをお願い致します）

最後にお知らせです。西三河分区ガバナー補佐杯親睦ゴルフ大会が 2020 年 11 月 23 日（月・祝）に葵カントリークラブにて開催致します。西三河分区 IM が 2021 年 2 月 20 日（土）の開催に向けて、現在、安城 RC の実行委員会が進めております。新型コロナウイルスが収束

しない状況の下で、これまでとは違った開催方法を検討しています。西三河 9 クラブの皆様のご理解とご協力をお願いすることになると思います。どうかよろしくお願い致します。

これでガバナー補佐の卓話を終了致します。

卓 話

「碧南市からVリーグ参入チーム誕生」

アイシンティルマーレ 監督兼選手 鈴木康平様



鈴木康平様

こんにちは。初めまして、アイシンティルマーレの監督をやっております鈴木康平と申します。本日はこのようなお時間をいただきまして、誠にありがとうございます。

チームの紹介の前に自己紹介をさせていただきます。今年で私は 30 歳になります。バレーボールなんで背が高いんじゃないかと思われそうですが、165cm ぐらいしかありません。私はレシーブ専門で、スパイクやブロックなどの飛ぶプレーはしません。高校の時に春の高校バレーで全国準優勝、インターハイと国民体育大会で日本一になりました。なので、こんなに小さくてもバレーボールができるんだよと子供たちに夢を与えられればなと思いながら頑張っております。

ここからはアイシンティルマーレというチームの紹介をさせていただきます。V リーグ参入決定！ということで、そもそも V リーグとは、バレーボールの日本国内の最上位リーグになりまして、サッカーでいうと J リーグ、バスケットボールでいうと B リーグになります。我々は今シーズンから一番下の V3 リーグに参戦します。まずは V2 リーグ優勝を目指して練習に励んでおります。

アイシンティルマーレとは、アイシングループの男子バレーボールチームの名前です。アイシングループ企業の従業員で構成されていて、アイシングループが一体となって活動しております。プロチームと違って、全員仕事をしています。ですので、バレーとの両立を基本として、夢と感動を与えて、地域・企業の活性化に貢献していきたいという思いで、私を含めてプレーヤー全員頑張っております。

バレーボール部の沿革ということで、元々、1965 年にアイシン精機バレーボール部として創部されました。それが 2019 年 4 月から活動母体をアイシン精機からアイシン辰栄へ移管して、そのタイミングでチーム名もアイシン精機からアイシンへ変更しました。そして、2019 年 10 月に V リーグ S3 ライセンスを取得しまして、チーム名をアイシンティルマーレに変更しました。今年の 11 月から V リーグに参戦予定です。

チームのエンブレムとマスコットということで、そもそもティルマーレ (Tealmare) の由来なんですけれども、Teal は英語で碧色、Mare はイタリア語で海を示しており、その造語で命名されまして、地元の碧海エリアに密着した企業チームとして成長し、地域社会の活性化に貢献したいという願いが込められております。マスコットは活動拠点の碧海エリアの「碧」と、運営母体であるアイシン辰栄の「辰 (竜)」からイメージされた「碧 (あおい) 竜」がモ

チーフで、地域（特に子供たち）から愛されたいという願いも込めて、親しみやすく愛嬌がある「碧竜（あおいりゅう）」を表現しております。

地元根付いた地域密着型チーム！ということで、Vリーグのビジョンがあります。Vリーグ機構というのは、各チームを中心に地元企業、住民、自治体が一体となって、バレーボールを盛り上げると共にホームタウンの活性化をしてください。というのがそもそもの狙いがあります。それを受けて、我々は碧南市を巻き込みながら、地域活性化に向けて様々な取り組みを実施していきたいと考えております。

活動事例ですけれども、昨年6月22日に愛知ブロック青年会議所塾生様との親睦、12月15日に碧南ママさんチャレンジバレーボール大会協賛、同じく12月15日に第54回へきなんマラソン参加をしまして、地元企業の活性化や碧南のまちづくりに貢献できたのではないかなと思っております。

PR活動ということで、碧南市と地元企業の皆様を全国に発信していきたいと思っております。例えば、のぼり、ハリセン、ユニフォーム、セレモニージャージに地元企業様のロゴを入れる等をしてPRできたらなと思っております。

今シーズンの日程なんですけれども、ホームゲームということで4日間ありまして、全て碧南市臨海体育館で行われます。開始時間は昼からになります。コロナ禍ですが、お時間がありましたら、是非お越しいただければと思います。

最後に私の思いをお伝えさせていただきますと、碧南市をしっかりと盛り上げていきたいということで、まずはバレーボールチームを1つのツールとして、皆様と色々な所でコミュニケーションを取りながらやっていけたらと思っております。先程の動画を見させていただきました。ロータリーは色んなつながりを大事にされているんだなということを感じさせていただきましたので、そこに我々も何かしらの形で貢献できればと思っております。我々ができることは何でも致しますので、どうぞこれからアイシンティルマーレをよろしくお願い致します。

今日はどうもありがとうございました。

次回例会案内

令和2年9月8日(火) 12:30～ 碧南商工会議所

ガバナー公式訪問（高浜・碧南） ※卓話映像視聴によるビデオ訪問

第2760地区ガバナー 岡部 務様